

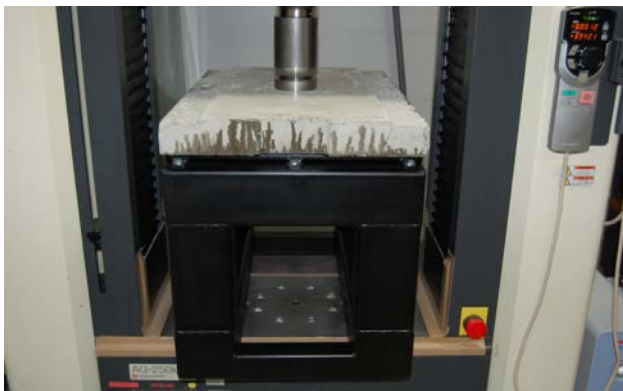
はく落防止対策性能照査試験

従来から、コンクリート構造物は耐久性が高くメンテナンスフリーと考えられてきましたが、構造物の高齢化に伴う手入れの必要性、また近年の社会情勢や環境変化による早期劣化の現状から、そのメンテナンスの必要性が強く認識されるようになりました。

中でも、トンネル内でのコンクリート塊落下事故や高架橋からのコンクリート片はく落事故など、コンクリート片はく落による第三者被害を未然に防止するための補修・補強工事が各構造物管理者に求められています。

当試験所では、各管理団体が性能確認を要求している、はく落防止の押抜き試験を実施しております。

押抜き試験



押抜き試験載荷状況



(裏面) 変位状況

東日本・中日本・西日本高速道路株式会社(NEXCO) 要求事項 (2018.02.01現在)

試験適用規格	規格値	供試体
試験法424※	変位10mm以上における最大荷重の3個の平均値が1.5kN以上	実際の現場と同配合の供試体
JSCE-K 533	変位10mm以上における最大荷重の3個の平均値が1.5kN以上	上ぶた式U形側溝 (ふた) 1種呼び名300 (400×600×60mm)

試験頻度は同一施工条件で各橋梁1連ごとに実施

※ 連続シートをコンクリート表面近傍に埋め込む場合のみ実施可能

東日本旅客鉄道 株式会社 要求事項 (2018.02.01現在)

試験適用規格	規格値	供試体
付属書17-2	変位50mm以内で押抜き荷重1.5kN以上	上ぶた式U形側溝 (ふた) 1種呼び名300 (400×600×60mm)

試験頻度は工事ごとの品質管理計画による

お問い合わせ先 <http://www.jqa.jp>

一般財団法人 日本品質保証機構

関東機械試験所	〒140-0011 東京都品川区東大井1-8-12	TEL 03-3474-2525 / FAX 03-3474-3021	E-mail kantokikai-cstm@jqa.jp
中部試験センター	〒481-0043 愛知県北名古屋市沖村沖浦39	TEL 0568-23-0113 / FAX 0568-23-1191	E-mail chubu-cstm@jqa.jp
関西試験センター	〒578-0921 大阪府東大阪市水走3-8-19	TEL 072-966-7209 / FAX 072-966-7885	E-mail kansai-cstm@jqa.jp
九州試験所	〒839-0801 福岡県久留米市宮ノ陣3-2-33	TEL 0942-48-7763 / FAX 0942-48-7760	E-mail kyushu-cstm@jqa.jp